

自由の幻想 (1974)

LE FANTOME DE LA LIBERTE

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 フランス
色彩 Color
時間 104分
初公開日 1977/11/19
公開情報 東宝東和
映倫 PG12
リバイバル 1984/10 [フランス映画社]

【キャッチコピー】

われわれの感覚は絶対か われわれの理性は永劫のものか 人間のゆるぎない自信を覆えした 鬼才ブニュエル最大の挑戦！

【解説】

徹底的にフザけた“自由”に関する自由な映像の連想ゲーム。ブニュエル一流のシュールな展開は刺激的で“頭の体操”には持ってこい。ナポレオン軍に処刑されるスペイン民衆の“自由くたばれ”の叫びは、現代のパリの公園で女が読む本の中の話。さる上流家庭でみなが眉をしかめて廻し見るワイセツ写真は、しかしワイセツでもなんでもない。その他、トイレでする食事、“母危篤”の電報を受け取り旅立ったつもりが修道士たちと安宿でカードをしていたり……。しまいには乾杯する現代の紳士たちが何やら外がうるさいと顔を出すと再び“自由くたばれ”の大合唱が、フランス革命の革命派の大弾圧で沸き起こる。ブニュエル流ショート・ショート集とでも言おうか、皮肉の効いたバカ話が矢継ぎ早にとりとめもなく繰り出されて、観る者を呆気にとる。あるいはブニュエル版「夢十夜」か。それにしたって底意地の悪い……。しかし、彼の作品はどうも……と言う喰わず嫌いの人にはいの一番に奨められる、取っつきやすさも備えている。

【クレジット】

| | | |
|----|----------------|----------------------|
| 監督 | ルイス・ブニュエル | Luis Bunuel |
| | ジャン＝クロード・カリエール | Jean-Claude Carrière |
| 製作 | セルジュ・シルベルマン | Serge Silberman |
| 脚本 | ルイス・ブニュエル | Luis Bunuel |
| | ジャン＝クロード・カリエール | Jean-Claude Carrière |
| 撮影 | エドモン・リシャル | Edmond Richard |
| 出演 | ジャン＝クロード・ブリアリ | Jean-Claude Brialy |
| | モニカ・ヴィッティ | Monica Vitti |
| | ミシェル・ピッコリ | Michel Piccoli |
| | ジャン・ロシュフォール | Jean Rochefort |
| | パスカル・オードレ | Pascale Audret |
| | ポール・フランクール | Paul Frankeur |
| | アドリアーナ・アスティ | Adriana Asti |
| | アドルフォ・チェリ | Adolfo Celi |
| | ベルナール・ヴェルレー | Bernard Verley |